

政府は戦没者の遺骨を守ってください 「沖縄戦慰霊と要請行動」報告会

戦没者の遺骨が含まれている土砂を辺野古新基地建設に使うことは、死者への冒瀆です。戦争で亡くなった人の遺骨を土砂と一緒に軍事基地を造るための埋め立てに使わせてはなりません。

昨年12月22日・23日に「沖縄戦慰霊と要請行動」に参加した日本キリスト教協議会総幹事 金性済さんたちの報告会を写真を写し出しながら行います。

政府はコロナ禍の中であっても、辺野古新基地建設工事を中止していません。私たちも、コロナ禍の中、色々な制約があっても、創意工夫をして、今年も祈りの声をあげてまいりましょう。

集会へのご参加をお願いいたします。

1月14日（木）14：00～15：00

参議院議員会館 B104会議室

集会後、議員会館前で祈念行動

宗教者共同声明「戦没者の遺骨が含まれている土砂を辺野古新基地建設に使わせてはなりません」にご賛同ください。宗教者以外の方々も賛同できます。現在、賛同団体32団体、賛同者3,545名です。下記のファックスにお名前・肩書きを書いて送ってください。Change.orgでも賛同できます。

★コロナ対策を万全にしてお集まりください。

「平和をつくり出す宗教者ネット」事務局

連絡先 090-1853-1446（武田）

ファックス 03-3461-9367